【Ⅲ法規】　**表23 「品確法」の出題法文一覧表**

※法文の適用法令年月日（平成28年11月28日）：　頁数は、「平成29年版　建築関係法令集　法令編　（発行㈱総合資格）」の掲載頁を示す。

	法文	頁	見出し　出題年度⇒	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	計	率	出題問題の傾向分析（ここは過去問の活用に該当するので会員講座のみでの公開）
			問題番号⇒	無	無	無	無	無	20	20	24	無	22	無	無	22	無	無	無	無	無	無	26	無	問	%	
①	**目次**	**529**																									
	法2条	530	定義										1			1							1		3	10.3	
	法3条	530	日本住宅性能表示基準						2	1	5														3	10.3	
	法3条の2	530	評価方法基準								4												2		2	6.9	
	法5条	530	住宅性能評価						1,3	2			2												4	13.8	
	法6条	531	住宅性能評価書と契約内容						4	4	1		3										3		5	17.2	
	法31条	531	住宅型式性能認定							3															1	3.4	
	法58条	533	特別評価方法認定								2														1	3.4	
	法67条	533	指定住宅紛争処理機関の業務								3		4										4		3	10.3	
	法83条	534	住宅紛争処理支援センターの業務													5									1	3.4	
	法94条	534	請負人の瑕疵担保責任						5				5			2									3	10.3	
	法95条	535	売主の瑕疵担保責任							5						4									2	6.9	
	法97条	535	瑕疵担保責任の期間													3									1	3.4	
②	**令目次**	**537**																									
③	**目次**	**545**	**瑕疵担保法**																								
	合　計																								29	100.0	

ここの「出題問題の傾向分析」は、その法文で出題されている「過去問」について、代表的なものを抜粋して長文は可能な限り短文に変更する等により、取りまとめたものである。

文面は、過去問を参考にしていることから、（公財）建築技術教育普及センターとの過去問の使用許諾条件により、「会員講座」のみでの公開としている（会員講座の「出題法文一覧表」は、ここの出題問題の傾向分析も記載あり）。

注）表中の**数字**は選択肢問題の番号（代表1法文）、**計**は出題法文の合計数、**率**は合計数の比率である。**出題問題の傾向分析**は問題のポイント解説である（重要一部分の解説）。表の**色分け**は出題確率の高い法文である。表の一番左①、②、③は法令集の法文を数秒で引く方法のインデックスを貼る法文である。